

図書館だより



令和7年1月号
一条中学校図書館

新しい年のはじまりです。

気持ちも新たに、いつもはあまり手に取らない分類の本や、少し長い物語にも挑戦してみましょ。読書の幅が広がりますよ。



冬休み前に借りた本の返却について

冬休み前に借りた本を返却しましょう。
家に返し忘れていないか確かめましょう。
本を返していない人には、学校図書館からお知らせを出します。



“巳”がでてくるほん

今年の干支は「巳（み・へび）」ですね。

へびは、本の中では、民話や神話、創作絵本に登場することが多いです。
今回は、学校図書館にある本の中から、へびが関係する本を紹介します。



日本で最も古い書物とされる『古事記』の中でも広く知られ、人気がある話「ヤマタノオロチ退治」は、胴体一つに八つの頭と八つの尾をもつ大蛇ヤマタノオロチが登場します。高天原を追放されたスサノオノミコトが、出雲の国の肥の河の上流で出会った老夫婦とその娘に、怪物ヤマタノオロチの所業を聞き、退治に向かう話です。

『国際理解にやくだつ世界の神話1 日本の神話』吉田敦彦/監修（ポプラ社）16コ
『マンガでさきどり古典 古事記』森有子/マンガ（くもん出版）908マ
『日本の古典をよむ① 古事記』山口佳紀ほか/校訂・訳（小学館）918二

*『古事記』に関する本は、ほかにもあります。



古代に生息していた生き物に思いをはせる時、実際はどのような大きさなのだろうかと想像してみたことはありませんか。この本は、現代の身近な場所に、古生物がリアルサイズで存在していたらということを表した図鑑です。シリーズは全3冊で、古生代編、中生代編、新生代編があります。新生代編では、「ティタノボア・セレジオネンシス」という巨大なへびがスクランブル交差点を渡る姿が描かれています。

『リアルサイズ古生物図鑑 新生代編』土屋健（技術評論社）45ツ



自然や生き物のすごい能力は、人間が新しい製品を開発するときにはしばしば応用されることがあります。ロボット開発の分野では、へびの能力をヒントに、人間では入ることが難しい、わずかなすき間を通ることができるへび型ロボットが開発されました。へびのどのような能力が、ロボット開発のヒントにつながったのかは、読んで確かめてください。

『夢の技術を次々生み出す自然界の超能力！1鳥や虫がヒントハイテクメカ』



柿の実町に転校してきた小学6年生のほのかは、知り合ったばかりのクラスメイトに「へびおとこを見に行こう」と誘われ、町の図書館について行きました。しかしその後のクラスメイトとの一件から、ほのかの学校生活は一変してしまいます。ある日ほのかは、町をさまよい、見覚えのある町の図書館へと再び足を踏み入れます。

『虹いろ図書館のへびおとこ』櫻井とりお（河出書房新社）913サ



ほかにも

『生き物たちのふしぎな超・感覚』森田由子（ソフトバンククリエイティブ）48モ
『ぼくの動物訪問記』ジョルミ・エンジェル（富山房）934エ などがあります。



校内読書週間「冬の読書祭り」のようす

12月16日から20日に行われた校内読書週間「冬の読書祭り」のようすを一部紹介します。

おはなし給食



12月16日（月）に、本に出て来る料理が給食で登場する「おはなし給食」を行いました。今回は、『獣の奏者1 闘蛇編』上橋菜穂子（講談社）と、『バルサの食卓』上橋菜穂子・チーム北海道（新潮社）というレシピ本も参考に行いました。

給食の時間には図書委員会で作成した、本のあらすじ紹介や、給食に出ている料理を紹介する動画を放送しました。学校図書館の「おはなし給食」コーナーでは、本をチェックする生徒の姿も見られました。



給食では、作中に登場する「肉の包み焼」、はちみつと牛乳をたっぷりつけたパンをイメージして、「パン」、「はちみつマーガリン」が登場しました。異国を感じさせるスパイスな肉料理が印象的でした。



「おはなし給食」コーナーのようす。シリーズの1・2巻は早々に貸出になりました。

読書集会 12月4日（水）

朝の読書の時間に図書委員会による読書集会をテレビ放送で行いました。今回は、図書委員オリジナルの謎解き問題、おすすめ本の紹介、校内読書週間のお知らせを放送しました。謎解き問題は放送後に学校図書館クラスルームにもものせ、再度問題に挑戦できるようにしました。当日お昼休みの学校図書館には、早速、おすすめ本紹介の放送を見て生徒が本を借りに来ていました。

しおりプレゼント

図書委員がデザインを考えたしおりを、期間中本を借りた人にプレゼントしました。

どのデザインも素敵だと好評でした。中には数日で品切れになるしおりもありました。



先生のお気に入りの1冊

一条中学校の先生方に書いて頂いた読書案内「先生のお気に入りの1冊」を、学校図書館近くの廊下に掲示しました。休み時間やお昼休みに、掲示した原稿を見に来ている生徒がいました。館内のコーナーに置いた本も読んでいました。掲示物や本のコーナーは、しばらくそのまましておきますので、見に来てください。



あたらしいほん

人気の本やリクエスト本などが入りましたので一部紹介します。

学校図書館クラスルームでも随時お知らせしています。

- 『読書バリアフリー 見つけよう！自分にあった読書のカタチ』 読書工房/編著（国土社）O2ド
- 『戦国時代のタイムライン』 スエヒロ（朝日新聞出版）21ス
- 『もっふもふ！那須どうぶつ王国』 那須どうぶつ王国（幻冬舎）480ナ
- 『かわいすぎる小さな野生ネコの図鑑』 今泉忠明/監修（宝島社）489イ
- 『読書がたくましい脳をつくる』 川嶋隆太（くもん出版）49カ
- 『おしごとそうだんセンター』 ヨシタケシンスケ（集英社）72ヨ
- 『恋する文豪』 真山知幸/監修（東京書籍）904マ
- 『続 窓ぎわのトットちゃん』 黒柳徹子（講談社）914ク
- 『優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則』 ファン・ヨンミ（評論社）929フ
- 『すべての恋が終わるとしても 140字の恋の話』 冬野夜空（スターツ出版）913フ



戦国武将がSNSをやっていたらという面白い本です。不思議と戦国武将を身近に感じます。

42年ぶりに続編が出版になり話題になりました。

